

2016年6月20日

震災・復興とリスクマネジメント () 国際都市神戸と世界の文化 () 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ () グローバルサイエンスと拠点都市神戸 (O)

[タイトル] 第1回鳥取県立岩美高等学校・鳥取環境大学ジオパークフィールドワーク交流

[概要]

1 テーマ

山陰海岸ジオパークを活用した鳥取環境大学・鳥取県立岩美高等学校との交流プログラム-多様な地形・地質・風土と人々の暮らし-神戸と岩美の花崗岩に着目して-

2 目的

2015年11月17日、フランスのユネスコ本部で開催された第38回ユネスコ総会において、これまでユネスコの支援事業として行われてきた世界ジオパークネットワークの活動が「国際地質科学ジオパーク計画」として世界遺産と同じユネスコの正式事業となった。このような背景のもと、本県に位置する山陰海岸ジオパークの貴重な自然を活かし、以下の3点を達成することを目的とする。

- (1) フィールドワークを中心とした自然科学的研究手法の基礎を修得する。
- (2) 鳥取環境大学・岩美高等学校と連携し、現地の大学生ならびに高校生と交流することを通して、山陰海岸ジオパークを身近なものとして捉える。
- (3) 太平洋側の神戸と日本海側の岩美における気候・風土・歴史の違いを学ぶ。特に両地域に特徴的な「花崗岩」に着目し、地形・地質学的視点を養う。
- (4) 山陰海岸ジオパークの貴重な自然について学ぶことを通して、地元「神戸」に対する郷土愛や誇りを醸成する。

特に本活動においては、上記(2)(4)を達成することに重点を置く。



JR 鳥取駅前で記念撮影



熊井浜で開会式



熊井浜の地質と地形の特徴を学びました



険しい山道を龍神洞へ向かっています



鳥取県立岩美高等学校で記念撮影



閉会式の様子

ファイル名は・・・20160512 第1回リーダーセミナーSGHデータ記入用紙 (320-320) .doc のように合わせてください。

<見本>

2016年5月12日

震災・復興とリスクマネジメント () 国際都市神戸と世界の文化 () 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ () グローバルサイエンスと拠点都市神戸 (O)

[タイトル] 第一回 グローバル・リーダー・セミナー

【概要】今年度第一回グローバル・リーダー・セミナーが実施されました。講師は、英国で「Keisan」というコンピューター会社を立ち上げ、英国政府の仕事を請け負い、データ分析を通じて犯罪防止に貢献されている Jillur Quddus 氏でした。Jillur さんは、かつて日本の高校で英語の補助教員として働いた経験があり、日本の文化や歴史にも興味をお持ちの方です。「Global Inspiration ? Solving real-world social, economic and geopolitical problems」というテーマで、数学とコンピューターを駆使することで、世界の人々の役に立つことができることを本校の生徒に伝えていただきました。理系の分野で、世界で活躍する方のお話は、多くの生徒に刺激を与えるものでした。



講師 Jilur Quddus 氏

1年生から6年生までの77名の生徒が参加しました。

コンピューターの基本「二進法」を題材にしたクイズ



第二部では、希望者と Jilur 氏と奥様で懇親会をしました。